

生活大県プロジェクト(案) 参考資料

1 地域医療充実プロジェクト

地域医療に従事する医師等の確保を促進するとともに、限られた医療資源を有効に活用するため、医療機関の役割分担のもとに連携を進め、どこに住んでいても、安心して質の高い適切な医療を受けられる体制づくりを推進する。

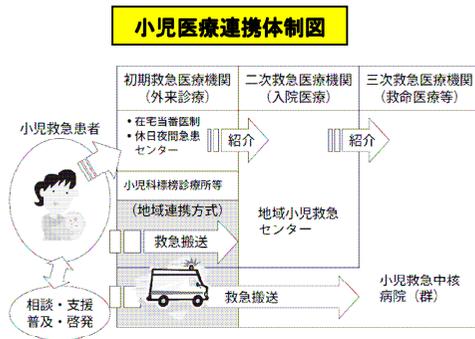
具体的取組内容

医師等の医療従事者の確保

- ・ 東京医科大学、筑波大学などの大学における寄附講座の設置の協定による医師不足地域への医師派遣
- ・ 協定を結ぶ医科大学の茨城県地域枠による入学定員の増員
- ・ 県立看護師等養成施設や県立医療大学の充実と民間養成施設への支援による、質の高い看護職員等保健医療従事者の確保
- ・ 本県の医療人材育成のための県立高校に対する医学部進学支援

救急医療(搬送)体制の充実

- ・ 重症救急患者に対する救命医療を行う救命救急センターの整備
- ・ 輪番制及び拠点病院方式による小児救急医療体制の整備
- ・ 隣接する県間や医療機関の連携
- ・ ドクターヘリを活用した適切な救急医療の確保



ドクターヘリ



生活習慣病対策の充実

- ・ 運動習慣の普及と食生活の改善による生活習慣病の予防推進
- ・ 生涯にわたる健康管理や健康増進への取組支援

がん対策の充実

- ・ がんに関する正しい知識とがん予防の普及啓発, がん検診の推進
- ・ がん診療拠点病院を中心とした医療連携による放射線治療水準の向上

放射線照射装置(リニアック)



感染症対策の充実

- ・ 新型インフルエンザなどの感染症の発生に対する予防・まん延防止のための各種取組の推進
- ・ エイズ・感染症に関する正しい知識の普及啓発, 相談・検査体制の充実

医療機関の役割分担と連携の推進

- ・ 開業医など、日頃から患者の体質や病歴、健康状態を把握し、健康相談も行う「かかりつけ医」の県民への普及定着
- ・ 入院機能や紹介患者への高度先端医療など専門外来を行う地域医療支援病院等の役割の県民に対する周知徹底

2 地域の絆でつくる暮らしの安全・安心プロジェクト

犯罪や交通事故、自然災害など、県民生活を取り巻く様々な不安を取り除き、誰もが安全で安心して暮らすことができる地域づくりに多様な主体が連携して取り組む。

具体的取組内容

地域社会活動への参加促進

- 「大好き いばらき県民運動」の推進
- 地域における住民同士の新たな関係づくりやきずなの再生
 - ・地域の大人による子どもへの関わり(地域親の推進)
- 高齢者などの要援護者を地域で支える取組の推進
 - ・茨城型地域包括ケアの推進、認知症高齢者の地域での見守り
- ボランティアへの参加促進
 - ・道路、公園における里親制度の推進
 - ・高校生などボランティア参加者の育成等

自主防犯活動の推進

- 防犯ボランティアなど地域住民等と連携した安全・安心な地域づくりの推進
- 地域安全情報の提供による県民の防犯意識の高揚
 - ・犯罪マップや地域安全マップなどITを活用した情報提供
 - ・「ひばりくん防犯メール」による犯罪や不審者の出没、交通事故等に関する情報を発信

交通安全対策の充実

- ・交通指導取締の強化と交通安全教育の推進
- ・安全な通行ができるよう、交通危険箇所の改修など効果的・集中的な道路整備の推進
- ・信号機の新設・高度化など交通安全施設の整備、安全な道づくりの推進
- ・交通安全ボランティア等関係団体と連携・協力した交通安全意識の啓発

自然災害等に対する地域防災力の向上

- ・災害に備えた防災訓練の実施や防災備蓄資機材の整備・維持、生活救援物資の供給体制の整備
- ・ハザードマップなどによる危険情報の提供
- ・消防団の活性化や自主防災組織の充実
- ・県民による傷病者への応急手当の普及

「新しい公共」の活動を推進する仕組みづくり

- ・民間企業等との連携・協働の推進(社会貢献企業バンク、公共サービスのマッチング制度など)
- ・大学の地域連携活動と連携した地域づくりの推進(大学からの政策提案制度など)
- ・ソーシャルビジネスなど生活に密着した課題に取り組む担い手の育成・支援



3 社会全体で取り組む子育て支援プロジェクト

安心して子どもを産み育てることができる環境を創るため、子育て支援拠点の充実や仕事と育児の両立に向けた雇用環境の整備などにより、社会全体で子どもを守り育てる仕組づくりを推進する。

具体的取組内容

安心して妊娠・出産ができる環境の整備

- ・総合周産期母子医療センターを中心とした周産期医療体制の充実や院内助産所等の整備促進
- ・妊婦に必要な妊婦健康診査の公費負担の拡充

子育て支援の充実

- ・ファミリー・サポート・センター、子育てサポーターの取組促進
- ・待機児童解消に向けた保育所整備、一時保育や特定保育などの多様な保育サービス実施の促進
- ・就学前の子どもに対する教育・保育を一体的に行う認定こども園の導入促進
- ・放課後子ども教室と放課後児童クラブの一体的実施による総合的な放課後対策の推進
- ・小児医療費助成制度の充実による子育て家庭の経済的負担の軽減



子育て家庭優待制度
「いばらきキッズクラブカード」



仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進

- ・ワーク・ライフ・バランスの機運の醸成・意識改革
- ・男性の家事・育児への参加促進
- ・子育て支援に積極的な企業の登録・表彰など子育て応援企業の取組支援

いばらき子育て応援宣言
登録企業シンボルマーク



子どもの人権を尊重する意識の醸成

- ・児童虐待の早期発見・早期対応に向けた、医療機関による連携システムの対応強化などによる児童虐待対策の推進
- ・地域における児童相談体制の強化
- ・不登校やいじめなど様々な悩みを抱える子どもに対する適切な相談・支援の促進

未婚の男女の出会いの場づくり

- ・いばらき出会いサポートセンターによる結婚支援の推進
- ・マリッジパートナー、出会い応援団体等による自主的な活動促進

4 いばらきの未来を担う子ども・若者育成プロジェクト

次代を担う子ども・若者が心身ともに健やかに育ち、一人ひとりの個性や能力を伸ばしながら確かな学力を備えるとともに、コミュニケーション能力や社会での生きる力など、自立していく上で必要な資質を身に付けられる教育に取り組み、いばらきの未来を担う人づくりを進める。

具体的取組内容

学ぶ意欲を高め、確かな学力を身に付けさせる教育の充実

- ・個に応じた指導の充実
- ・補充指導機会の充実
- ・知識技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成



いばらきの科学技術を担う人づくり

- ・理数に対する興味・関心の向上
- ・科学技術に親しむ機会の提供
- ・科学教育に重点を置いた中等教育学校や併設型中高一貫校設置
- ・理数系学部進学希望者の学力向上



豊かな人間性をはぐくむ教育の推進

- ・規範意識・公共マナーの向上
- ・コミュニケーション力、自己選択・自己責任で行動できる力の育成
- ・伝統文化等の学習機会の提供
- ・優れた芸術の鑑賞機会の提供
- ・外遊び、運動・スポーツ活動の機会の拡充、自然等の体験型教育旅行の推進



いばらきの産業を担う人づくり

- ・キャリア教育と実践的な職業教育の充実
- ・ニーズに対応したものづくり技術者の育成
- ・成長分野等における中核的人材の育成
- ・農業・農村に対する理解の促進
- ・青年農業者の育成



国際社会で主体的に行動できる人材の育成

- ・外国語でのコミュニケーション力向上
- ・グローバルな視野の育成
- ・国際交流等の体験学習の充実
- ・自分の考えを主張でき、積極的に活動できる人材の育成



青少年の自立への支援

- ・青少年を取り巻く環境の整備
- ・ニート、ひきこもりに対する支援
- ・フリーターや無業者等若者を対象とした職業訓練の充実
- ・いばらき就職・生活総合支援センター等における総合的な支援サービス



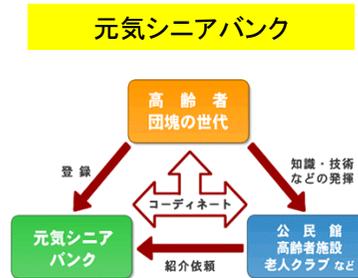
5 高齢者いきいき生涯現役プロジェクト

高齢者が健康で自立した生活を送るとともに、これまで培ってきた豊かな知識や経験を地域社会等で活かし、生活の目標や生きがいを持ち続けることができる生涯現役の社会づくりを推進する。

具体的取組内容

元気な高齢者の活動支援

- 元気な高齢者の地域貢献活動の支援
 - ・シニアボランティアの相談窓口及びバンクの運営
- 高齢者の就職支援
 - ・退職者の再就職や創業支援、シルバー人材センターの活用等による就業機会の提供
 - ・雇用年齢の引き上げについて制度の普及



介護予防と健康づくり

- ・シルバーリハビリ体操の普及など介護予防対策の推進
- ・ヘルスロードの活用などによる県民総ぐるみの健康づくり運動の展開

シルバーリハビリ体操



世代間交流の促進

- 高齢者の有する技能・技術の若年者への伝承
 - ・「いばらき名匠塾」の開設
 - ・ものづくりマイスター等として活躍
- 小中学生との交流促進
 - ・子どもヘルパー派遣事業など

いばらき名匠塾

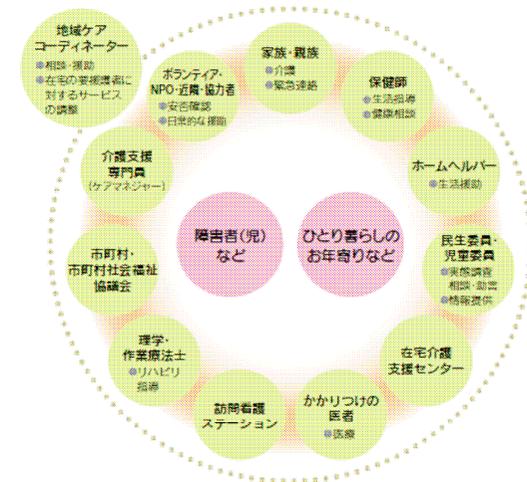


生涯学習・生涯スポーツの推進

- ・生涯学習のネットワーク化による情報提供
- ・高齢者はつらつ百人委員会活動への支援
- ・茨城わくわくセンターの健康・生きがいづくり事業への支援など

地域ケアシステムによる在宅支援の充実

地域ケアシステムによる在宅サービスイメージ図



6 未来につなぐ低炭素社会への挑戦プロジェクト

豊かな環境を次世代に引き継ぐため、県民、企業、行政などによる地球温暖化対策を推進するとともに、本県に集積された科学技術を活かしてグリーンイノベーション（環境エネルギー分野革新）を創出し、低炭素社会の実現に先導的に取り組む。

具体的取組内容

低炭素型の地域づくり

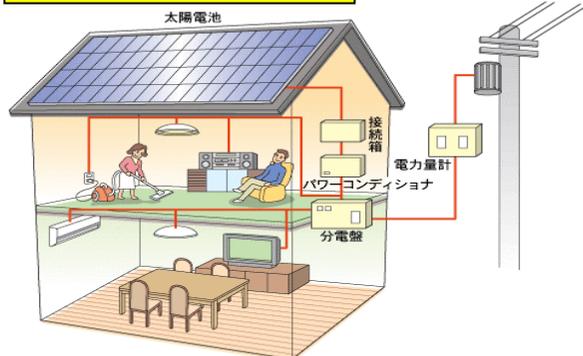
- 県民、事業者、行政など県民総ぐるみによる地球温暖化対策を推進や省エネルギー・再生可能エネルギーのさらなる導入の促進
 - ・省エネルギーや再生可能エネルギーの導入促進
 - ・グリーンイノベーション創出（蓄電池、次世代自動車）
 - ・健全な森林整備の推進
 - ・環境学習の実施

蓄電池のイメージ



〔出典〕産総研HP

太陽光発電住宅のイメージ



〔出典〕太陽光発電協会HP

廃棄物対策の推進

- ・廃棄物の発生抑制と適正な循環的利用と処分、減量化の推進による資源の消費抑制

マイバッグ



〔出典〕無印良品HP

物流関連対策の推進

- ・トラック輸送の共同化や高速道路の利活用、内航海運へのモーダルシフトの促進、物流の効率化を推進

交通関連対策の推進

- 公共交通機関の利便性向上、マイカー自粛キャンペーン等を通じたモビリティマネジメントの推進
 - ・公共交通の利用促進

輸送機関別にみたCO2排出原単位



資料：地球温暖化問題への国内対策に関する関係審議会合同会議資料

〔出典〕環境白書

7 霞ヶ浦魅力創造プロジェクト

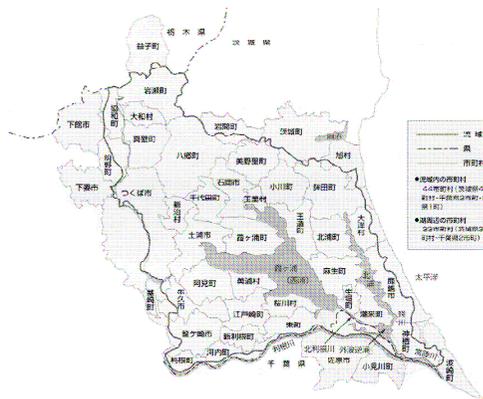
広大で多様な機能を有する霞ヶ浦の良好な水環境を創出するため、流域住民、事業者など一体となって汚濁負荷の削減に取り組み、更なる水質浄化対策を推進するとともに、水辺や水面を活かした多様な交流空間を創出し、霞ヶ浦の魅力づくりを推進する。

具体的取組内容

水質保全対策の推進

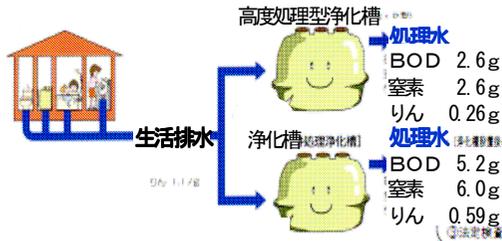
- ・流域住民、事業者、農業者等の協働による水質浄化活動の促進
- ・汚濁負荷の削減対策の推進
- ・市民活動への支援や子供たちへの環境教育の推進
- ・自然浄化機能を持つ森林等の保全
- ・霞ヶ浦導水事業の推進

霞ヶ浦の流入河川および流域市町村



(茨城県科学技術振興財団霞ヶ浦プロジェクト (2001) より引用)

高度処理型浄化槽の効果のイメージ



潤いのある水辺空間の活用

- ・霞ヶ浦特有の豊かな自然環境の保全
- ・散策や休息、スポーツのできる魅力ある水辺空間の活用

アサザ群生地(旧玉造町浜地区)



アサザ基金と浜のアサザHPより

観光・交流の推進

- ・恵まれた自然環境や観光帆引き船などの地域資源を活かし、霞ヶ浦を核とした観光や交流の促進(エコツアー・レクリエーション)

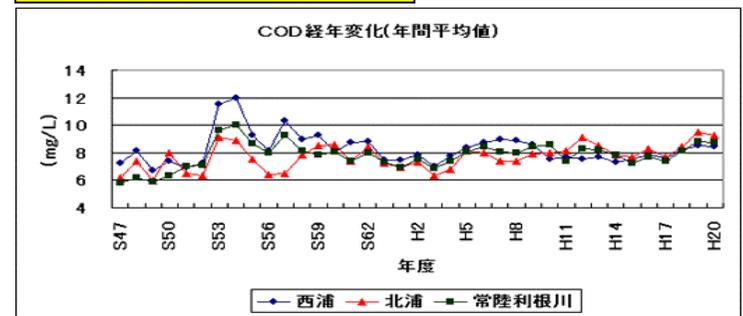
観光帆引き船



水質改善の調査・研究活動の推進

- ・霞ヶ浦環境科学センター等による水質改善の調査・研究活動の推進

霞ヶ浦の水質(COD)の経年変化



出典：茨城県霞ヶ浦環境センターHP

8 質の高いライフスタイル創造プロジェクト

良質な暮らしを実現するため、人にやさしい地域づくりや、水や緑が豊かで潤いのある景観の形成、歴史・芸術・文化の薫り高い地域づくりを進め、茨城らしいライフスタイルを確立する。

具体的取組内容

人にやさしい地域づくり

- ・ 全ての人々が活動しやすいユニバーサルデザインの導入などによる、人にやさしい地域づくりの推進

ユニバーサルデザインのまちづくりの例
(茨城町桜の郷)



地域の特性に応じたまちづくりと良好な景観の形成

- ・ 美しさや潤いを感じられ、地域特性に応じた良好な景観形成の推進
- ・ 地域の歴史、文化、伝統等を生かした魅力あるまちづくりの推進

歴史、文化を活かしたまちづくりの例(真壁町)



[出典](財)地域活性化センター

茨城らしいライフスタイルの確立

- ・ 県北ならではの自然などの地域資源を活かした「さとやま生活スタイル」や、豊かな自然と都市的機能、知的な環境を享受できる「つくばスタイル」の情報発信による、茨城県らしいライフスタイルの推進

いばらきさとやま生活のイメージ



[出典](財)グリーンふるさと振興機構

つくばスタイルのイメージ



[出典]つくばスタイル協議会HP



9 競争力ある産業育成と雇用創出プロジェクト

企業誘致日本一を目指すとともに、日本の発展を支えている中小企業を取組を支援し、生活の基盤である雇用をしっかりと確保する。また、本県の有する最先端科学技術の集積を最大限に活用しながら、産学官連携の取組強化により医療・介護、ロボット分野等での新事業を生み出し、国際競争力の源泉となる産業イノベーションを創出する。

具体的取組内容

国際的な最先端科学技術拠点の形成

- 茨城県におけるイノベーション創出の場づくり
 - ・研究機関の連携・融合，研究人材の連携，地域間の連携，産学官連携によるイノベーション創出のための仕組みづくりの推進
- 県立研究機関の機能の強化
 - ・県立試験研究機関の分野横断的研究開発の構築等を行う。
- J-PARCを中心とした研究機関・産業基盤の集積

国際競争力ある産業集積の促進

- ・ 税制面や工業用水道料金の優遇措置，融資制度等による戦略的な企業誘致の推進
- ・ 今後成長が見込まれる産業分野への中小企業の進出支援
- ・ 特区制度を活用した規制緩和等による鹿島臨海工業地帯での多様な産業集積の促進

国際戦略総合特区の推進

- 生活支援ロボット実用化の推進
 - ・生活者の身体的機能のサポートや，障害者の
- 日常生活を支援するロボットの開発を支援する。
最先端医療研究実用化の推進
- ・中性子応用技術によるがん治療の開発

生活支援ロボットの例



出典：サイバーデザイン社HP

地域経済を支える商工業の育成

- ・ 中心市街地・地域商店街の活性化
- ・ 表彰事業などによる県内企業の発展支援
- ・ 中小企業の経済基盤や事業再構築の支援

多様な高度人材の育成・確保

- ・ 情報通信技術等，産業分野で活躍できる，高度で実践的な技術者の養成・訓練
- ・ 科学オリンピック(生物チャレンジ等)を通じた児童・生徒の育成
- ・ 外国人技術者・研究者の招致

生物チャレンジ2010



総合的な就労支援

- ・ いばらき就職・生活総合支援センターによる就労支援の強化
- ・ 職業能力開発による再就職支援
- ・ 技能伝承による若手技術者の育成

10 いばらき農業成長産業化プロジェクト

本県農業の発展を支える担い手の育成や農業生産性の向上による食料供給力の強化を図るとともに、多くの消費者からの安全性と品質の信頼に応えられる茨城ブランド力の向上により一層の販売力強化を進め、全国をリードする農業大県いばらきづくりを進める。

具体的取組内容

地域農業を支える多様な担い手づくり

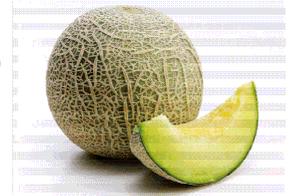
- ・ 意欲と熱意のある担い手・後継者の育成・確保
- ・ 地域農業を担う認定農業者や集落営農組織の育成
- ・ 若者への就農意欲の喚起や就農相談など若者の就農支援
- ・ 生産性の高い担い手への農地利用の集積促進



農産物のブランド力と販売力の強化

- ・ いばらきエコ農産物のPR
- ・ 農商工連携による商品開発の推進
- ・ 食品産業や観光産業との連携強化による市場開拓
- ・ 地域資源を活用した観光農業の推進
- ・ 農業団体などと協力した農産物の輸出
- ・ 新品種・新技術の開発の推進

イバラキング



食農教育の推進

- ・ 地域の農業や農産物の理解促進につながる食農教育の推進
- ・ 農作業体験や農産加工体験などグリーン・ツーリズムの推進
- ・ 生産者と消費者の距離の近い直売など地産地消の推進

安全・安心な農産物の安定供給

- ・ 消費者ニーズを踏まえた高品質で安全な農産物の生産供給
- ・ HACCPやGAPなど生産段階における農産物の安全確保対策
- ・ 農産物の生産履歴などの積極的な情報発信



11 東アジアとの交流拡大プロジェクト

いばらき空港の開港を機に、高い成長が見込まれる東アジア地域をターゲットにした戦略的な経済交流を促進させ、販路の開拓や拡大を図るとともに、外国人観光客の誘致に取り組み、アジアにおける経済成長の活力を取り込み地域の活性化を推進する。

具体的取組内容

茨城空港の就航促進

- ・ 茨城空港におけるローコストキャリアを含む国際定期便、チャーター便等の誘致による利用促進
- ・ 茨城空港を活用した民間団体による経済交流や青少年交流などの各種交流の拡大

茨城空港



国際観光の推進

- ・ 近隣県等と連携し、外国人観光客のニーズに合った広域観光ルートの形成や観光プロモーションによる外国人誘客の推進
- ・ 県内医療機関での検診と観光を組合わせた医療観光の取組の推進
- ・ 多言語表示の案内標識の整備、ITを活用した情報提供、ボランティアガイドの育成などによる外国人観光客受入体制の向上

交流を支える広域交通ネットワークの充実

- ・ 東関東自動車道水戸線、首都圏中央連絡自動車道の高速道路や地域の広域幹線道路の整備促進
- ・ JR常磐線の東京駅への乗り入れ促進
- ・ 港湾や空港などの物流拠点と高速道路ネットワークを活用した新しい物流体系の構築

企業の海外展開の支援

- ・ 国際ビジネスの情報提供や貿易・投資に関する相談等による企業の海外展開の支援

茨城港・鹿島港の定期航路拡充・開設

- ・ 積極的なポートセールスの推進による取扱貨物量の増加や定期航路の拡充・開設の促進
- ・ 北関東地域と海外・国内の生産・消費地を結ぶ物流拠点としての茨城港の機能強化
- ・ 鹿島臨海工業地帯の海上輸送や首都圏の物流機能を担う産業拠点港湾としての鹿島港の機能強化

国際社会で活躍できる人材の育成

- ・ 外国語教育の充実やコミュニケーション能力の向上などの国際理解教育の推進
- ・ 海外からの教育旅行の誘致や学校交流活動の推進



12 いばらきイメージアッププロジェクト

県全体が一丸となって県内外へいばらきの魅力的な情報を発信し、本県の良好なイメージを形成する。さらに、県民の自信や郷土への誇り、愛着心の醸成を図り、行きたい、暮らしたい県として選ばれるいばらきを目指す。

具体的取組内容

インターネットを活用した「県民総発信」に向けた取組強化

- ウェブ・コミュニケーション強化事業
ブログ・ツイッターによる情報発信や、CM動画プロジェクトなどによる市民も参加できるPR活動
- ハッスル黄門の諸国漫遊記(ブログ)
- 県の魅力を伝えるHPづくり
「観光いばらき」「いばらき食と農ポータルサイト」などの充実

いばらき系男子ブログ



ハッスル黄門



選んでもらえる強いブランドづくり

- 「いばらき観光ブランド」の創出・発信
温泉や名所旧跡、研究施設など様々な地域資源を活かしたブランドの創出・発信
- 本県農林水産物のブランドづくりと販売促進
- いばらきイメージアップ大賞・いばらきロケ大賞
県内の優れた活動・地域資源のPRと郷土の誇りの醸成
- フィルムコミッションによる本県魅力の発信

イメージアップ大賞



桜田門外ノ変ロケセット



パブリシティ・メディアへの情報発信力の強化

- 各部局の広報宣伝活動との連携・アドバイスの実施
- 首都圏メディアへのパブリシティ活動の実施
- 職員の広報に関するノウハウ向上

いばらきサポーターづくり

- いばらき大使など応援団の発掘・活用
- ホスピタリティの向上によるいばらきのファンづくり
- 郷土教育の充実などによる茨城への愛着心の醸成